

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL 03- 5253- 8111 内線 42353  
 アドレス：http://www. mlit. go. jp

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成21年12月3日

リコール届出番号	2441	リコール開始日	平成21年12月3日
届出者の氏名又は名称	富士重工業株式会社 取締役社長 森 郁 夫 問い合わせ先：SUBARU お客様センター SUBARUコール 0120-052215		
不具合の部位(部品名)	原動機(エンジンオイルクーラーホース)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	平成21年11月12日付け届出番号2412のリコール作業にて使用する、対策品のエンジンオイルクーラーホースにおいて、ホースの抜け圧力が低いものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該オイルクーラーホース接続部よりホースが抜け、最悪の場合、漏れたオイルが排気管にかかり、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、オイルクーラーホースとホースクランプを対策品に交換するとともに、新たにねじ式のクランプを追加する。 なお、不具合の発生原因が判明していないため、上記対策を暫定対策とし、原因判明後、必要があれば新たに届出をおこなう。		
不具合件数	9件	事故の有無	0件
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に記載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo. 2441のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	GH-GDB	インプレッサ	GDB-016006 ~ GDB-042649 平成14年10月11日～平成19年 4月23日	3,907台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成14年10月11日～平成19年 4月23日	(計3,907台)	

(備考) 本届出は、平成21年11月12日付け届出番号「2412」にてリコール届出を行ったものであるが、当該リコール作業により新たな不具合が発生することが判明したため、対策を追加し、新たに届出を行うものです。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。